

- | | |
|---|---|
| 26. 膝胸位とは、胸と膝とで体を支え、両膝は軽く開き、大腿をベッドと垂直にする体位である。 | ○ |
| 27. 載石位は仰臥位で大腿を開き、両膝を曲げて腹部に近づける体位である。 | ○ |
| 28. 麻痺のある患者の寝衣交換は、患側から脱がせ健側から着せる。 | × |
| 29. 絶食中の患者は食物による汚染が少ないため口腔ケアは必要ない。 | × |
| 30. 全粥は米1に対し水10の割合である。 | × |
| 31. HIV感染者には食器を共有しないように指導する。 | × |
| 32. 仰臥位から側臥位へ変換する場合、トルクの原理を用いるとよい。 | ○ |
| 33. 洗髪の際、なるべく多量の温湯を用いてすすぎを行う。 | × |
| 34. 皮膚はアルカリ性のほうが菌の増殖を防げる。 | × |
| 35. 寝床気候は33℃前後、湿度30%くらいである。 | × |
| 36. 身体を清潔の保つことは、皮膚・粘膜の生理機能を正常に保つのに重要である。 | ○ |
| 37. 身体や頭髮の汚れは患者のみならず周囲の人々にも不快感を及ぼすので、患者の心理的ストレスは大きい。 | ○ |
| 38. 安静にしていた人を動かす場合は動かした後にバイタルサインをチェックする。 | × |
| 39. マンシエット幅は血圧値に関与しないので、小児も成人用と同じものを利用してよい。 | × |
| 40. 水銀体温計による腋窩検温法では1分間測定を行う。 | × |
| 41. 就寝前の足浴は入眠を促進する効果がある。 | ○ |
| 42. 睡眠時は汗の分泌が抑制される。 | × |
| 43. 石鹸の多くはアルカリ性であり、皮膚に残る搔痒感や発赤を生ずる時があるので、清拭時にはよく拭き取ることが大事である。 | ○ |
| 44. 同じマンシエットならば、腕の太い人の方が細い人より血圧は高めに測定される。 | ○ |
| 45. 障害の初期には長期の安静が不可欠である。 | × |
| 46. ストレッチャー移送の際、平地では足を先行させ、上り坂では、頭を先行させる。 | ○ |
| 47. 褥瘡の発生には栄養状態は関与しない。 | × |
| 48. 立位を自力で保てない患者の立位への介助は、重心の位置を考えて腰または腋窩に手を入れて体重を支える。 | ○ |
| 49. 作業姿勢は両膝を広げ、支持基底面を広く保つと安定する。 | ○ |
| 50. ベッド上の移動は手前側から向こう側へ動かすほうが作業効率がよい。 | × |